

岡山市国土強靱化地域計画 令和2年度施策の取組状況等(令和3年3月)

目標:1 大規模自然災害が発生したときでも人命の保護が最大限図られる

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	実績		数値等	達成年度
1	住宅及びその他の建築物の耐震化	住宅の耐震化率	83% (246,380/296,946棟)	84% (253,858/302,487棟)	85% (261,051/308,427棟)	86% (269,585/313,989棟)	87% 271,792/313,200棟	88% 281,397/318,898	概ね順調	95%	R2
2		災害対策本部及び現地対策本部を設置し、被災後応急活動や復旧活動の拠点となる建築物の耐震化率	61% (11/18棟)	79% (23/29棟)	79% (23/29棟)	79% (23/29棟)	79% 23/29棟	89% 25/28	順調		R2
3		被災時に、避難者及び傷病者の救援活動など救助活動の拠点となる建築物の耐震化率	68% (244/359棟)	86% (307/358棟)	87% (331/381棟)	88% (342/389棟)	96% 377/392棟	97% 376/388	完了		R2
4		不特定多数の者が利用する建築物の耐震化率	85% (468/548棟)	86% (490/569棟)	86% (488/567棟)	86% (490/567棟)	87% 499/571棟	89% 504/569	概ね順調		R2
5		その他の建築物の耐震化率	86% (2,115/2,451棟)	87% (2,149/2,476棟)	87% (2,174/2,498棟)	87% (2,205/2,524棟)	89% 2,032/2,280棟	90% 2,052/2,291	概ね順調		R2
6		危険物の貯蔵場または処理場の用途に供する建築物の耐震化率	63% (120/191棟)	63% (120/191棟)	74% (165/224棟)	76% (171/224棟)	83% 154/186棟	83% 153/185	概ね順調		R2
7		避難路沿道建築物の耐震化率	87% (903/1,043棟)	88% (909/1,039棟)	90% (919/1,022棟)	90% (918/1,019棟)	91% 929/1,024棟	91% 931/1,022	順調		R2
8		その他緊急輸送道路に接する通行障害建築物の耐震化率	69% (404/587棟)	69% (401/583棟)	70% (403/575棟)	70% (403/573棟)	83% 829/995棟	83% 829/994	概ね順調		R2
9	市有建築物の耐震化	市有建築物の耐震化率	78% (1,819/2,333棟)	81.5% (1,897/2,328棟)	84.7% (1,960/2,313棟)	85.3% (1,978/2,319棟)	85.7% (1,989/2,319棟)	86.3% (2,014/2,334棟)	概ね順調	-	-
10		早急な対応が必要な施設(避難・防災拠点等)の耐震化率	-	63.4% (168/265棟)	95.4% (229/240棟)	99.2% (238/240棟)	100% (240/240棟)	-	完了	100%	H30
11		市立学校の耐震化率	86% (539/627棟)	93% (584/627棟)	100% (627/627棟)	-	-	-	完了	100%	H29
12		市立幼稚園の耐震化率	88% (71/81棟)	90% (73/81棟)	96% (67/70棟)	100% (69/69棟)	100% (67/67棟)	-	完了	100%	H29
13		市立保育園の耐震化率	78% (52/67棟)	85% (56/66棟)	92% (59/64棟)	97% (58/60棟)	100% (58/58棟)	-	完了	100%	H30
14		児童館の耐震化率	67% (14/21棟)	71% (15/21棟)	71% (15/21棟)	71% (15/21棟)	76% (16/21棟)	76% (16/21棟)	やや遅れ	95%	R2
15		コミュニティハウスの耐震化率	86% (66/77棟)	88% (68/77棟)	95% (73/77棟)	97% (77/79棟)	97% (77/79棟)	97% (79/81棟)	概ね順調	100%	R3
16	市営住宅の耐震化及び老朽化対策	市営住宅の耐震化率 住棟ベース	73% (615/840棟)	74% (615/835棟)	74% (609/824棟)	74% (612/823棟)	74% (611/822棟)	74% (584/794棟)	遅れ	76%	R2
17		市営住宅の耐震化及び老朽化対策 住戸ベース	91% (5,165/5,666戸)	91% (5,165/5,656戸)	91% (5,181/5,667戸)	92% (5,184/5,663戸)	92% (5,180/5,659戸)	91% (5,101/5,577戸)		95%	R2
17		計画推進期間後も継続して耐震化率向上に取り組むこととする。	老朽化の著しい木造住宅を解体						概ね順調	-	-
18	岡山市総合文化体育館ほか公園施設の耐震化	岡山市総合文化体育館の耐震化	-	-	-	-	100% 耐震化工事実施	-	完了	完了	R1
19	公民館の耐震化	公民館の耐震化率	65% (39/60棟)	70% (42/60棟)	75% (46/60棟)	76% (46/60棟)	88% (52/59棟)	94% (56/58棟)	順調	100%	R4
20	消防活動拠点の整備と機能強化	消防庁舎の耐震化率	90% (18/20署所)	100% (20/20署所)	-	-	-	-	完了	100%	H28
21		築後30年以上を経過している消防庁舎1署6出張所について、優先度をつけて計画的に建替える。	-	2出張所 /1署6出張所	2出張所 /1署6出張所	2出張所 /1署6出張所	2出張所 /1署6出張所	3出張所 /1署6出張所	順調	-	-
22	消防団機庫の耐震化と機能強化	消防団機庫耐震化率	90% (90/100分団)	92% (92/100分団)	94% (93/99分団)	97% (96/99分団)	94% (93/99分団)	96% (95/99分団)	順調	100%	R5
23		築後概ね30年以上経過し、待機所及びホース乾燥塔のない12機庫についても計画的に建て替える。	3機庫を整備						順調	-	-

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	実績		数値等	達成年度
24	非構造部材の耐震化	市立学校の体育館アリーナの照明落下防止対策	44% (54/126校)	99% (125/126校)	100% (126/126校)	-	-	-	完了	100%	H29
25		市立学校の吊り下げ式バスケットゴールの落下防止対策	19% (3/16校)	100% (20/20校)	-	-	-	-	完了	100%	H28
26	橋梁の耐震化	橋長15m以上の緊急輸送道路上の橋梁及び跨線・跨道橋のうち、耐震補強が必要な橋梁の耐震補強実施率	67% (24/36橋)	81% (29/36橋)	81% (29/36橋)	83% (30/36橋)	86% (31/36橋)	86% (31橋/36橋)	遅れ	100%	H30
27	公園施設長寿命化	公園施設長寿命化計画策定事業の進捗率	70% (327/464公園)	70% (327/464公園)	70% (327/464公園)	100% (調査463/463公園)	100% 長寿命化計画策定	-	完了	100%	R1
28	大規模盛土造成地調査	大規模盛土造成地調査完了率	0%	0%	予備調査実施	90%	100%	-	完了	100%	R1
29	住宅防火対策	計画的な防火教室の実施回数	373回/年	406回/年	862回/年	736回/年	672回/年	228回/年	遅れ	500回/年	H28以降
30	住宅用火災警報器の設置推進	住宅用火災警報器設置率	67.7% (H28.6.1)	70.4% (H29.6.1)	73.2% (H30.6.1)	77.5% (R1.6.1)	80.2% (R2.7.1)	80.2%	順調	85%	R2
31	消防法令違反の建物に対する是正推進	重大違反対象物数	567件 (H28.7.1)	181件是正 違反残386件	200件是正 違反残186件	162件是正 違反残24件	24件是正 違反残0件	R1年度に完了	完了	0件	H30
32	既存高齢者施設等のスプリンクラー設備等整備	スプリンクラー設備等設置の進捗率:有料老人ホーム	93.7% (74/79事業所)	96.2% (76/79事業所)	98.7% (78/79事業所)	98.7% (78/79事業所)	100% (77/77事業所)	-	完了	100%	H29
33		スプリンクラー設備等設置の進捗率:グループホーム	96.4% (108/112事業所)	100% (111/111事業所)	-	-	-	-	完了	100%	H29
34		スプリンクラー設備等設置の進捗率:小規模多機能型居宅介護施設	81.8% (54/66事業所)	89.3% (59/66事業所)	89.8% (62/69事業所)	91.7% (67/73事業所)	93.0% (67/72事業所)	93.1% (68/73事業所)	完了	90%以上	H29
35	消防隊・救急隊の出動体制強化	出動待機車両台数に対する出動可能隊数の割合	78% (53/68台)	78% (53/68台) (H29.4.1)	79% (54/68台) (H30.4.1)	81% (55/68台) (H31.4.1)	81% (55/68台) (R2.4.1)	81% (56/69台)	概ね順調	100%	R7
36	安全な避難の確保	津波ハザードマップの配布・周知	-	作成・公表	-	-	-	-	順調	-	-
37		津波避難施設 小中学校 その他市有施設 協定による施設	26施設 1施設 28施設	26施設 1施設 28施設	26施設 2施設 27施設	26施設 2施設 28施設	26施設 1施設 27施設	26施設 1施設 27施設	概ね順調	-	-
38		津波避難施設への避難所(避難場所)看板設置率	100%	-	-	-	-	-	完了	-	-
39		海抜表示プレートの設置率	98% (対象小学校区数 44/45)	100% (対象小学校区数 45/45)	-	-	-	-	完了	100%	H28
40		情報通信機器の操作研修、訓練対応(毎年)	岡山県総合防災情報システム入力訓練実施(計6回(水害特別訓練、Lアラート全国訓練、岡山市図上訓練、岡山県図上訓練含む))						順調	-	-
41		総合防災訓練の実施	・水防訓練中止(R2.5.24 岡山市消防教育訓練センター、市関係課及び中区市民等コロナ禍で中止) ・総合防災訓練実施(南海トラフ地震を想定:R2.8.30南区興隆小学校、操南小学校、豊小学校及びR2.8.23三門小学校、市関係課、関係機関及び各区市民参加) ・図上防災訓練実施(R3.2.3 災害対策本部マニュアルに基づき実施、市関係課参加)						概ね順調	-	-
42		自主防災組織率	62.4%	63.4%	64.5%	69.3%	92.2%	94.1%	順調	100%	R1
43	自主防災組織	519団体	535団体	560団体	604団体	1092団体	1,148団体	順調	-	-	
44	防災教育・啓発	防災まちづくり学校の修了者	累計743人	累計786人	累計820人	累計844人	累計911人	累計1,081人	完了	累計940人	R2
45	岡山市立学校における安全教育の推進	学校安全アドバイザーの派遣率	0% (0/130校)	18% (24/130校)	35% (45/130校)	51% (66/130校)	67% (87/130校)	84% (109/130校)	完了	83% (108/130校) 100%	R2 R3
46	漁港の高潮対策	-	阿津漁港阿津第2護岸修繕工事 他						概ね順調	-	-

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	実績		数値等	達成年度
47	河川の改修	河川の改修率 (改修済延長/改修計画延長)	37% (4.6/12.6km)	42% (5.3/12.6km)	47% (5.9/12.6km)	48% (6.1/12.6km)	48% (6.1/12.6km)	48% (6.1/12.6km)	やや遅れ	56% 7.1/12.6km	R2
48	内水氾濫対策	H27からH37までの目標整備面積を393haに設定	20% (77/393ha)	38%	38%	43%	46%	46% (181/393ha)	概ね順調	53% (209/393ha) 100%	R2 R7
49		排水機場保全計画策定	7% (5/71箇所)	11% (8/71箇所)	14% (10/71箇所)	18% (13/71箇所)	21% (15/71箇所)	23% (16/71箇所)	完了	17% (12/71箇所)	R2
50	内水ハザードマップの作成	内水ハザードマップの作成、公表(H28実施済み)	作成・公表 (H28年度)	-	-	-	-	-	完了	-	-
51		内水ハザードマップを使った浸水対策に関する出前講座を継続的に実施。	作成・公表 (H28年度)	5箇所実施	公民館などで2箇所実施	公民館などで10箇所実施	公民館などで19箇所実施	公民館などで6か所実施	順調	継続的に実施	
52	安全な避難の確保(再掲)	土砂災害ハザードマップの配布・周知	-	作成・公表	-	-	-	-	順調	-	-
53		自主防災組織率	62.4%	63.4%	64.5%	69.3%	92.2%	94.1%	順調	100%	R1
54		自主防災組織	519団体	535団体	560団体	604団体	1092団体	1,148団体	順調	-	-
55	防災教育・啓発(再掲)	防災まちづくり学校の修了者	累計743人	累計786人	累計820人	累計844人	累計911人	累計1,081人	完了	累計940人	R2
56	土砂災害警戒区域の点検・啓発活動	新たに土砂災害警戒区域に指定された区域内にある要配慮者利用施設を対象に土砂災害警戒区域の点検および要配慮者利用施設(管理者)への啓発活動(毎年6月実施)	-	-	-	-	-	1/1箇所	順調	-	-
57	岡山市立学校における安全教育の推進(再掲)	学校安全アドバイザーの派遣率	0% (0/130校)	18% (24/130校)	35% (45/130校)	51% (66/130校)	67% (87/130校)	84% (109/130校)	完了	83% (108/130校) 100%	R2 R3
58	災害応急体制の確保	旭川水害タイムラインの策定	-	作成・公表	-	-	-	-	完了	-	-
59	災害リスクの周知	津波/洪水・土砂災害ハザードマップの配布・周知	-	作成・公表	-	-	-	-	順調	-	-
60		高潮ハザードマップの作成・公表	R3年度に岡山県が最大浸水想定区域もデータを公表予定であり、公表され次第、作成にとりかかる。						順調	作成	R3
61		指定緊急避難場所 指定避難所	259箇所 269箇所	261箇所 273箇所	263箇所 275箇所	263箇所 275箇所	261箇所 274箇所	315箇所 321箇所	順調	-	-
62		ゆれやすさ、地震危険度、液状化危険度マップの配布・周知	作成・公表 (H25年度)	-	-	-	-	-	順調	-	-
63		自主防災組織率	62.4%	63.4%	64.5%	69.3%	92.2%	94.1%	順調	100%	R1
64		自主防災組織	519団体	535団体	560団体	604団体	1092団体	1,148団体	順調	-	-
65	防災教育・啓発(再掲)	防災まちづくり学校の修了者	累計743人	累計786人	累計820人	累計844人	累計911人	累計1,081人	完了	累計940人	R2
66	岡山市立学校における安全教育の推進(再掲)	学校安全アドバイザーの派遣率	0% (0/130校)	18% (24/130校)	35% (45/130校)	51% (66/130校)	67% (87/130校)	84% (109/130校)	完了	83% (108/130校) 100%	R2 R3

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標		
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	実績		数値等	達成年度	
67	情報提供の体制	同報系防災行政無線(アナログ)	親局1局・屋外拡声子局46局 (H10年度) 屋外拡声子局9局 (H16年度)	-	-	-	-	-	順調	-	-	
68		同報系防災行政無線(デジタル)	親局1局・屋外拡声子局28局 (H17年度) 屋外拡声子局増設12局 (H25年度)	-	-	-	-	-	順調	-	-	
69		緊急告知FMラジオ配備数	3,582台	3,754台	3,786台	3,852台	4,110台	4,957台	順調	-	-	
70		機器の点検更新	・デジタル及びアナログ防災行政無線、緊急告知ラジオ割込み装置の定期点検を実施 ・緊急情報伝達手段整備事業を実施 (アナログ防災行政無線更改、デジタル防災行政無線スプリアス規格適合、子局停電保障時間長時間化)							順調	-	-
71		情報伝達訓練の実施	・Jアラートの伝達訓練を定期に実施するとともに保守点検を適正に行った。 ・緊急告知ラジオの試験放送を毎月実施し、装置の保守点検を実施した。 (Jアラート伝達試験6回実施(国民保護4回、緊急地震速報2回)、緊急告知ラジオ試験放送12回実施(毎月))							順調	-	-
72	避難行動要支援者名簿の更新活用	地域での避難行動要支援者名簿を活用した実効性ある支援体制の構築	・要支援者名簿を作成し、避難支援等関係者へ名簿情報を提供した。提供単位をより実効性のある単位町内会に細分した(希望学区のみ)。 ・地域の自主的な防災活動を推進するため、防災まちづくり学校において個別計画に関する研修会を実施するとともに、出前講座等で名簿の活用や個別計画の作成について啓発周知を実施した。							やや遅れ	-	-
73	岡山市防災マニュアル多言語版の作成・配布	-	-	作成・公表	-	-	-	-	順調	-	-	
74	「やさしい日本語」の普及	「やさしい日本語」講座開催回数	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	順調	年2回開催	H28	
75	社会福祉施設等における非常災害時の体制整備の強化	-	非常災害時の計画の策定状況及び避難訓練等の実施状況を把握し、必要な助言・指導を行った。							概ね順調	-	-

目標:2 大規模自然災害発生直後から救助・救急、医療活動等が迅速に行われる(それがなされない場合の必要な対応を含む)

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1	実績		数値等	達成年度
1	物資調達・供給体制の構築	災害時物資供給協定の締結数	15協定	16協定	18協定	19協定	25協定	25協定	概ね順調	-	-
2		岡山市物資調達・搬送体制の整備	国が「物資調達・輸送調整等支援システム」を整備したため、その内容を踏まえたうえで具体的な物資調達・搬送体制の整備を行う。							やや遅れ	整備
3	備蓄計画の推進、避難所における物資・資機材の確保、家庭内備蓄の啓発	岡山市備蓄計画(計画期間H30~R4) 24品目 備蓄状況抜粋 アルファ化米 飲料水(500ML) 毛布	61.1% (149,783/245,300食) 73.1% (84,768/116,000本) 61.5% (71,310/116,000枚)	81.5% (199,850/245,300食) 92.7% (107,520/116,000本) 78.6% (91,200/116,000枚)	98.8% (242,374/245,300食) 128.6% (149,160/116,000本) 100.5% (116,600/116,000枚)	93.6% (277,909/297,000食) 103.7% (145,127/140,000本) 93.1% (129,587/139,200枚)	105.5% (313,365/297,000食) 109.6% (153,499/140,000本) 95.5% (132,996/139,200枚)	50.2% (355,486/708,000食) 20.3% (170,363/840,000本) 95.6% (133,112/139,200枚)	順調	100%	R9
4		市民意識調査での水・食糧の備蓄実施率 水 食糧	33.4% 27.1% (H25年度)	-	-	-	31%	-	順調	-	-

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	実績		数値等	達成年度
5	物資供給ルートの確保	橋長15m以上の緊急輸送道路上の橋梁及び跨線・跨道橋のうち、耐震補強が必要な橋梁の耐震補強実施率	67% (24/36橋)	81% (29/36橋)	81% (29/36橋)	83% (30/36橋)	86% (31/36橋)	86% (31橋/36橋)	遅れ	100%	H30
6		橋長15m以上の補修が必要な橋梁のうち、長寿命化対策を実施した橋梁の割合	13% (20/149橋)	15% (22/149橋)	19% (29/149橋)	22% (33/149橋)	26% (38/149橋)	26% (38橋/149橋)	遅れ	100%	R4
7	水道施設の耐震化	浄水施設の耐震化率	8.4% (25,000/296,475 m3/日)	8.4% (25,000/296,475 m3/日)	8.4% (25,000/296,475 m3/日)	8.4% (25,000/296,475 m3/日)	8.4% (25,000/296,475 m3/日)	8.4% (25,000/296,475 m3/日)	概ね順調	64.9%	R8
8		配水池の耐震化率	57.9% (108,850 /187,912m3)	57.9% (108,850 /187,912m3)	59.7% (111,850 /187,316m3)	60.6% (113,440 /187,316m3)	60.6% (113,440 /187,284m3)	60.6% (113,440 /187,284m3)	順調	78.5%	R8
9		ポンプ場の耐震化率	48.8% (741,225 /1,518,827m3/日)	48.8% (741,225 /1,518,827m3/日)	49.1% (744,651 /1,516,493m3/日)	51.8% (785,633 /1,517,155m3/日)	52.0% (786,929 /1,512,403m3/日)	52.0% (786,929 /1,512,403m3/日)	順調	84.3%	R8
10		管路の耐震管率	13.2% (573.6/4,352.6km)	14.2% (619.9/4364.0km)	15.3% (666.6/4365.5km)	16.3% (713.3/4368.7km)	17.5% (764.3/4375.6km)	18.5%	順調	25.1%	R8
11		基幹管路の耐震適合率	41.8% (92.8/222.1km)	41.9% (93.1/222.2km)	45.5% (100.2/220.2km)	45.8% (100.6/219.9km)	45.8% (100.6/219.7km)	47.5%	順調	52.3%	R8
12		耐震確保拠点施設数	9施設	14施設	18施設	19施設	20施設	21施設	順調	49施設	R8
13		災害時確保水量	48,920m ³	48,920m ³	49,690m ³	49,690m ³	49,690m ³	49,690m ³	概ね順調	53,940m ³	R8
14	応急給水体制の整備	市立小中学校の受水槽を利用する応急給水栓設置 進捗度	100% (117/117校)	-	-	-	-	-	完了	-	-
15		給水スタンド 進捗度	84% (84/100基)	91% (91/100基)	100% (91/91基)	-	-	-	完了	100%	H29
16		組立式給水タンク 進捗度	0% (0/10基)	20% (2/10基)	40% (4/10基)	60% (6/10基)	80% (8/10基)	100% (10/10基)	完了	100%	R2
17	業務継続体制の整備	岡山市水道局業務継続計画の策定	未策定	策定	-	-	-	-	完了	策定	H28
18	相互応援体制等の整備	-	東京都や他政令市との間で、相互応援に関する覚書を締結済。その他にも日本水道協会岡山県支部内の相互応援体制を整備済。より効果的な応援体制となるように、内容を精査しつつ、継続して合同訓練を実施している。					順調	-	-	
19	市場施設の耐震化	耐震化率	88% (23/26棟) (H28.9)	88% (23/26棟)	88% (23/26棟)	92% (24/26棟)	100% (26/26棟)	-	完了	100%	R1
20	事業継続計画の策定	事業継続計画策定	未策定	未策定	策定	-	-	-	完了	策定を行う	-
21	道路交通の確保	4m以上となる市道の改良率	49% (H25)	50%	50%	50.2%	50.4%	50.6%	遅れ	55%	H30
22	道路防災対策の推進	-	道路防災整備計画を策定					概ね順調	-	-	
23	消防ヘリの機能強化	消防ヘリコプターの機動性・活動能力を最大限に発揮する	消防ヘリコプターの機動性・活動能力で遠隔地等で起こる災害に対応した。					順調	-	-	
24	岡山西部総合公園(仮称)整備	事業の進捗率	28%	37%	53%	68%	80%	91%	順調	100%	R4
25	消防活動拠点の整備と機能強化(再掲)	消防庁舎の耐震化率	90% (18/20署所)	100% (20/20署所)	-	-	-	-	完了	100%	H28
26		築後30年以上を経過している消防庁舎1署6出張所について、優先度をつけて計画的に建替える。	-	2出張所 /1署6出張所	2出張所 /1署6出張所	2出張所 /1署6出張所	2出張所 /1署6出張所	2出張所 /1署6出張所	3出張所 /1署6出張所	順調	-

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	実績		数値等	達成年度
27	消防団機庫の耐震化と機能強化(再掲)	消防団機庫耐震化率	90% (90/100分団)	92% (92/100分団)	94% (93/99分団)	97% (96/99分団)	94% (93/99分団)	96% (95/99分団)	順調	100%	R5
28		築後概ね30年以上経過し、待機所及びホース乾燥塔のない12機庫についても計画的に建て替える。	3機庫を整備						順調	-	-
29	消防団活動力の強化	防火衣整備数	326着	574	679着	779着	879着	979着	順調	1,000着	R7
30		耐切創手袋整備数	3,420双	4,660双	-	-	-	-	完了	4,660双	H28
31		防火長靴整備数	0足	206足	456足	556足	656足	756足	やや遅れ	1,000足	R2
32		防火帽整備数	0個	206個	456個	556個	656個	756個	やや遅れ	1,000個	R2
33	消防隊・救急隊の出動体制強化(再掲)	出動待機車両台数に対する出動可能隊数の割合	78% (53/68台)	78% (53/68台) (H29.4.1)	79% (54/68台) (H30.4.1)	81% (55/68台) (H31.4.1)	81% (55/68台) (R2.4.1)	81% (56/69台)	概ね順調	100%	R7
34	消防力の充実強化	【消防局】車両更新 更新6台/113台(H28) 更新9台/113台(H29) 更新8台/113台(H30) 更新7台/113台(H31)	-	更新6台(H28) 更新9台(H29) 更新8台(H30) 更新6台(H31)	更新6台(H28) 更新9台(H29) 更新8台(H30) 更新6台(H31)	更新6台(H28) 更新9台(H29) 更新8台(H30) 更新5台(H31)	更新5台	更新5台(R2)	順調	-	-
35		【消防団】車両更新 更新8台/173台(H28) 更新8台/173台(H29) 更新8台/173台(H30) 更新8台/173台(H31)	-	更新8台(H28) 更新8台(H29) 更新8台(H30) 更新8台(H31)	更新8台(H28) 更新8台(H29) 更新8台(H30) 更新8台(H31)	更新8台(H28) 更新8台(H29) 更新8台(H30) 更新8台(H31)	更新8台	更新8台(R2)	順調	-	-
36	消防航空体制の強化	新規操縦士補充	-	-	-	-	-	1名採用	概ね順調	-	-
37		年間を通じて安定した運航体制を継続する。	「機長認定基準」に基づき養成訓練を実施。						概ね順調	-	-
38	応急手当の普及啓発	応急手当受講者数	年間4,893人	5,742人	5,597人	5,553人	5,820人	1,653人	遅れ	年間6,000人	R2
39	認定救命士養成	認定救命士養成計画 35名(H28) 24名(H29) 24名(H30) 6名(H31) 6名(H32)	-	35名	41名	7名	7名	7名	順調	-	-
40	消防の情報通信施設の強化	無線中継ルートの冗長化 100%維持	100% (H28年度)	-	-	-	-	-	完了	-	-
41		通信指令システムの安定運用 100%維持	100% (H28年度)	-	-	-	-	-	完了	-	-
42	119番通報の受信体制の強化	指令台数に対する通信員の割合	88% (7名/8台)	88% (7名/8台)	96% (7.7名/8台)	99% (7.9名/8台)	100% (8名/8台)	-	完了	100%	R2
43	燃料の確保	災害時のガソリン等の供給に関する協定の締結数	2協定	2協定	2協定	2協定	2協定	2協定	概ね順調	-	-
44	消防活動に必要な燃料の確保	自家用給油設備整備	ガソリン10,000L 軽油10,000L	-	-	-	-	-	完了	-	-
45	大規模災害時一斉帰宅の抑制	-	企業向け出前講座等で企業内待機等働きかけている。						概ね順調	-	-
46	帰宅困難者の受入体制の確保	帰宅困難者の一時滞在施設に関する協定の締結数	4協定	4協定	4協定	5協定	5協定	5協定	概ね順調	-	-

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	実績		数値等	達成年度
47	徒歩帰宅者の支援	帰宅困難者支援に関する協定の締結数	1協定	1協定	1協定	1協定	1協定	1協定	概ね順調	-	-
48	医療体制の整備	-	関係機関と検討中						概ね順調	-	-
49	保健医療救護計画の策定	保健医療救護計画の策定	未策定	策定	-	-	-	-	完了	策定	H29
50	救護班の整備	-	関係機関と検討中						概ね順調	-	-
51	市民への災害医療の普及・啓発	-	内部検討中						やや遅れ	-	-
52	応急手当の普及啓発(再掲)	応急手当受講者数	年間4,893人	5,742人	5,597人	5,553人	5,820人	1,653人	遅れ	年間6,000人	R2
53	物資等の供給を支える支援ルートの整備	外環状線の供用率	45%	45%	45%	45%	45%	45%	概ね順調	57%	R3
54		中環状線の供用率	90%	90%	90%	90%	90%	90%	概ね順調	96%	R5
55	感染症予防	-	手洗い・うがい・咳エチケットなど感染症予防に対する普及啓発を行っている。						順調	-	-
56	下水道業務継続体制の整備	業務継続計画の実地訓練 年1回以上実施	策定	訓練を1回実施	訓練を1回実施	訓練を1回実施	訓練を1回実施	訓練を1回実施	順調	継続的に実施	-
57	下水道普及率の促進	下水道普及率	65.5%	66.1%	66.8%	67.4%	67.6%	68.0%	概ね順調	74%	R7
58	下水道施設の耐震化	下水道施設耐震化率(昭和56年建築基準法改正以前施設)	17% (2/12施設)	22% (2/9施設)	22% (2/9施設)	22% (2/9施設)	33% (3/9施設)	44% (4/9施設)	順調	78% (7/9施設)	R7
59	下水道管渠の耐震化	重要な管渠の調査診断延長	20km	26km	27km	38km	47km	53km	順調	44km	R7
60	被災地の防疫活動	-	内部検討中						やや遅れ	-	-
61	災害用トイレの対策推進	災害用ボックストイレの備蓄数	1160基	1160基	1160基	855基	1055基	960基	概ね順調	1,300基	R5

目標:3 大規模自然災害発生直後から必要不可欠な行政機能は確保する

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1	実績		数値等	達成年度
1	矯正施設から被収容者が逃亡した場合の情報提供	-	R2年度は実績なし。今後開催される訓練等があれば参加し、情報の連携を密にする。						概ね順調	-	-
2	安全・安心なみちづくり	無電柱化を実施した延長	73.5km (H25年度)	77km	77km	77.2km	77.2km	77.4km	遅れ	80km	H30
3	業務継続体制の整備、他自治体との連携強化	業務継続体制の整備・充実、災害応急体制の確保等	岡山市業務継続計画(風水害対策編)の策定に着手した。						順調	-	-
4	災害時における本庁舎業務の継続体制の確保	平成28年度末までに本庁舎の代替施設の指定を完了する。	-	指定完了	-	-	-	-	完了	指定	H28
5	業務継続体制の整備(職員用備蓄食糧の確保)	災害活動職員が、概ね3日分の食料を持参するように、周知する。(参集時の職員用食糧)	令和2年10月27日、職員向け通知文を发出						順調	-	H30
6		流通が復旧するまで、災害活動職員の4日目以降の食糧を確保、支給できるように、検討を進める。(職員用食糧の確保)	過去の災害教訓等を踏まえ、4日目以降は国・県・他都市等からの支援物資を活用できることを想定						完了	-	R4
7	災害時対応マニュアルの作成	災害時対応マニュアルの作成	未作成	完成	-	-	-	-	完了	作成	H28
8	災害時対応マニュアルの作成・周知と指定金融機関との協定締結	指定金融機関との災害時の協力体制に関する協定の締結	未締結	未締結	締結	-	-	-	完了	締結	H29
9		H29年度以降、既存の研修会などを活用し、周知を図る。	ライブラリに掲載し、掲示板で全庁へ周知した。						順調	-	-

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	実績		数値等	達成年度
10	防災拠点の整備（区役所等整備事業）	区役所整備の進捗率 H25 南区役所完成 H26 東区役所完成 H28 中区役所完成	66%	80%	87%	100%	-	-	完了	100%	H28
11	火葬場施設の機能の確保	東山斎場の整備	現地で再整備中	現地で再整備中	現地で再整備中	平成31年2月に供用開始した	事業者選定完了	旧火葬棟の解体・跡地整備工事了	完了	供用開始	R2
12		岡山北斎場の整備	検討中	検討中	整備事業者の選定中	整備事業者を選定した	設計完了	本体整備工事中	順調	供用開始	R3
13	消防活動拠点の整備と機能強化（再掲）	消防庁舎の耐震化率	90% (18/20署所)	100% (20/20署所)	-	-	-	-	完了	100%	H28
14		築後30年以上を経過している消防庁舎1署6出張所について、優先度をつけて計画的に建替える。	-	2出張所 /1署6出張所	2出張所 /1署6出張所	2出張所 /1署6出張所	2出張所 /1署6出張所	3出張所 /1署6出張所	順調	-	R7
15	公共施設等総合管理計画の策定	岡山市公共施設等マネジメントに関する基本的方針	策定 (H26.12)	-	-	-	-	-	完了	-	-
16	公共施設等総合管理計画の策定	公共施設等総合管理計画の策定	未策定	策定	策定	一部改訂	H29.3策定済み	H29.3策定済み	完了	策定	H28
17		個別施設計画	未策定	未策定	一部策定	一部策定	一部策定	一部策定	概ね順調	策定	H28～R2
18	学校の長寿命化	施設整備計画を令和元年度までに策定する。	未策定	未策定	未策定	未策定	策定	-	完了	策定	R1

目標:4 大規模自然災害発生直後から必要不可欠な情報通信機能は確保する

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1	実績		数値等	達成年度
1	情報通信基盤の確保	非常用自家発電設備（市役所・区役所）	100%	-	-	-	-	-	完了	-	-
2		カセットボンベ式発電機	73% (93/127台)	96.1% (122/127台)	119.7% (152/127台)	-	-	-	完了	100%	H29
3	市有施設へのエネルギー供給源の多様化	市有施設への太陽光発電設備の設置	81施設	94施設	99施設	103施設	108施設	110施設	完了	105施設	R2
4		公用車への電気自動車の導入	24台	28台	31台	32台	35台	35台	遅れ	70台	R2
5	消防の情報通信施設の電源確保	無線中継所の電源確保	20% (72時間稼働可能なものとした場合)	20%	20%	40%	40%	40%	概ね順調	100%	R7
6		通信指令システムの電源確保 100%維持	-	100%	-	-	-	-	完了	-	-
7	岡山市重要システム業務継続計画	-	全重要システムのBCP取り組み状況を調査し、ドキュメントの作成、整備状況の確認を実施。						順調	-	-
8	情報伝達の多様化	-	出前講座等による災害情報の入手手段の周知。また、緊急告知FMラジオの配備を進めた。						順調	-	-

目標:5 大規模自然災害発生後であっても、経済活動(サプライチェーンを含む)を機能不全に陥らせない

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1	実績		数値等	達成年度
1	企業の事業継続計画(BCP)の策定	-	岡山商工会議所と共催によりBCP作成研修会を実施						順調	-	-
2	金融支援	-	岡山市制度融資「経営安定資金」による融資を継続中。また、新型コロナの影響を受けた事業者向けに体質改善資金融資(新型コロナウイルス関連)を創設						順調	-	-
3	地域の経済力の強化	-	新型コロナウイルスの影響を一部受けたものの、中小企業・小規模企業の育成・支援等、産業振興にかかる施策・事業を順次実施						概ね順調	-	-
4	工業用水道施設の耐震化	管路の耐震適合率	40.2% (8,989/22,386km)	40.2% (8,989/22,386km)	40.2% (8,989/22,386km)	40.2% (8,989/22,386km)	40.2% (8,989/22,386km)	40.2% (8,989/22,386km)	概ね順調	41.5%	R8

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1	実績		数値等	達成年度
5	危険物施設等の災害時連携体制の確立	-	新型コロナウイルスの影響で訓練は中止されたが、立入検査及び危険物安全週間において連絡体制の確立を図った						概ね順調	-	-
6	道路交通基盤の整備	外環状線の供用率	45%	45%	45%	45%	45%	45%	概ね順調	57%	R3
7		中環状線の供用率	90%	90%	90%	90%	90%	90%	概ね順調	96%	R5
8	安全・安心なみちづくり(再掲)	無電柱化を実施した延長	73.5km	77km	77km	77.2km	77.2km	77.4km	遅れ	80km	H30
9	道路防災対策の推進(再掲)	-	道路防災整備計画を策定						概ね順調	-	-
10	橋梁の耐震化(再掲)	橋長15m以上の緊急輸送道路上の橋梁及び跨線・跨道橋のうち、耐震補強が必要な橋梁の耐震補強実施率	67% (24/36橋)	81% (29/36橋)	81% (29/36橋)	83% (30/36橋)	86% (31/36橋)	86% (31橋/36橋)	遅れ	100%	H30
11	災害時対応マニュアルの作成・周知と指定金融機関との協定締結(再掲)	災害時対応マニュアルの作成	未作成	完成	-	-	-	-	完了	作成	H28
12		指定金融機関との災害時の協力体制に関する協定の締結	未締結	未締結	締結	-	-	-	完了	締結	H29
13		H29年度以降、既存の研修会などを活用し、周知を図る。	ライブラリに掲載し、掲示板で全庁へ周知した。						順調	-	-
14	市場施設の耐震化(再掲)	耐震化率	88% (23/26棟)	88% (23/26棟)	88% (23/26棟)	92% (24/26棟)	100% (26/26棟)	-	完了	100%	R1
15	事業継続計画の策定(再掲)	事業継続計画策定	未策定	未策定	策定	-	-	-	完了	策定を行う	-

目標：6 大規模自然災害発生後であっても、生活・経済活動に必要な最低限の電気、ガス、上下水道、燃料、交通ネットワーク等を確保するとともに、これらの早期復旧を図る

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1	実績		数値等	達成年度
1	市有施設へのエネルギー供給源の多様化(再掲)	市有施設への太陽光発電設備の設置	81施設	94施設	99施設	103施設	108施設	110施設	完了	105施設	R2
2		公用車への電気自動車の導入	24台	28台	31台	32台	35台	35台	遅れ	70台	R2
3	住宅等におけるエネルギー供給源の確保	住宅等への太陽光発電設備の設置	21,043件	23,453件	24,504件	25,989件	27,763件	28,552件	やや遅れ	32,000件	R2
4	農業水利施設の保全	-	通常の維持管理の徹底に努めた。						概ね順調	-	-
5	水道施設の耐震化(再掲)	浄水施設の耐震化率	8.4% (25,000/296,475 m3/日)	概ね順調	64.9%	R8					
6		配水池の耐震化率	57.9% (108,850/187,912m3)	57.9% (108,850/187,912m3)	59.7% (111,850/187,316m3)	60.6% (113,440/187,316m3)	60.6% (113,440/187,284m3)	60.6% (113,440/187,284m3)	順調	78.5%	R8
7		ポンプ場の耐震化率	48.8% (741,225/1,518,827m3/日)	48.8% (741,225/1,518,827m3/日)	49.1% (744,651/1,516,493m3/日)	51.8% (785,633/1,517,155m3/日)	52.0% (786,929/1,512,403m3/日)	52.0% (786,929/1,512,403m3/日)	順調	84.3%	R8
8		管路の耐震管率	13.2% (573.6/4,352.6km)	14.2% (619.9/4,364.0km)	15.3% (666.6/4,365.5km)	16.3% (713.3/4,368.7km)	17.5% (764.3/4,375.6km)	18.5%	順調	25.1%	R8
9		基幹管路の耐震適合率	41.8% (92.8/222.1km)	41.9% (93.1/222.2km)	45.5% (100.2/220.2km)	45.8% (100.6/219.9km)	45.8% (100.6/219.7km)	47.5%	順調	52.3%	R8
10		耐震確保拠点施設数	9施設	14施設	18施設	19施設	20施設	21施設	順調	49施設	R8
11	災害時確保水量		48,920m ³	48,920m ³	49,690m ³	49,690m ³	49,690m ³	49,690m ³	概ね順調	53,940m ³	R8

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	実績		数値等	達成年度
12	災害対策	自家発電機の設置	5浄水場	5浄水場	5浄水場	5浄水場	5浄水場	5浄水場	概ね順調	6浄水場	R8
13		非常時の発電機燃料確保	他事業体等との協定の締結	-	-	-	-	-	完了	協定の継続	R8
14		非常時の浄水処理に必要な薬品確保	他事業体等との協定の締結	-	-	-	-	-	完了	協定の継続	R8
15		河川氾濫時の浸水対策実施	1浄水場	1浄水場	1浄水場	2浄水場	3浄水場	-	完了	3浄水場	R8
16	応急給水体制の整備(再掲)	市立小中学校の受水槽を利用する応急給水栓設置進捗度	100% (117/117校)	-	-	-	-	-	完了	-	-
17		給水スタンド進捗度	84% (84/100基)	91% (91/100基)	100% (91/91基)	-	-	-	完了	100%	H29
18		組立式給水タンク進捗度	0% (0/10基)	20% (2/10基)	40% (4/10基)	60% (6/10基)	80% (8/10基)	100% (10/10基)	完了	100%	R2
19	業務継続体制の整備(再掲)	岡山市水道局業務継続計画の策定	未策定	策定	-	-	-	-	完了	策定	H28
20	相互応援体制等の整備(再掲)	-	東京都や他政令市との間で、相互応援に関する覚書を締結済。その他にも日本水道協会岡山県支部内の相互応援体制を整備済。より効果的な応援体制となるように、内容を精査しつつ、継続して合同訓練を実施している。						順調	-	-
21	工業用水道施設の耐震化(再掲)	管路の耐震適合率	40.2% (8,989/22,386km)	40.2% (8,989/22,386km)	40.2% (8,989/22,386km)	40.2% (8,989/22,386km)	40.2% (8,989/22,386km)	40.2% (8,989/22,386km)	概ね順調	41.5%	R8
22	合併処理浄化槽の設置の促進	合併処理浄化槽設置補助金の交付件数	903基	938基	870基	819基	808基	737基	やや遅れ	1,100基	R2
23		単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換数	50基	56基	49基	24基	29基	32基	遅れ	60基	R2
24	下水道業務継続体制の整備(再掲)	業務継続計画の実地訓練年1回以上実施	策定	訓練を1回実施	訓練を1回実施	訓練を1回実施	訓練を1回実施	訓練を1回実施	順調	継続的に実施	-
25	下水道普及率の促進(再掲)	下水道普及率	65.5%	66.1%	66.8%	67.4%	67.6%	68.0%	概ね順調	74%	R7
26	下水道施設の老朽化対策	施設の機械・電気設備老朽化対策点数	10.9% (98/900点)	15.2% (137/900点)	29.1% (262/900点)	41.8% (376/900点)	46.7% (420/900点)	64.3% (579/900点)	完了	38.9% (350/900点)	R2
27	下水道管渠施設の老朽化対策	老朽化点検調査	39km	60km	70km	80km	94km	107km	順調	129km	R7
28		改築更新工事の実施 1km/年	1Km	1.1km	1.1km	1.9km	1.6km	2.1km	順調	毎年度1km実施	-
29	下水道施設の耐震化(再掲)	下水道施設耐震化率(昭和56年建築基準法改正以前施設)	17% (2/12施設)	22% (2/9施設)	22% (2/9施設)	22% (2/9施設)	33% (3/9施設)	44% (4/9施設)	順調	78% (7/9施設)	R7
30	下水道管渠の耐震化(再掲)	重要な管路の調査診断延長	20km	26km	27km	38km	47km	53km	順調	44km	R7
31	交通基盤の確保	保全計画策定	86% (13/15箇所)	86% (13/15箇所)	93% (14/15箇所)	100% (15/15箇所)	-	-	完了	100%	R2
32	道路ネットワークの維持管理	早期の道路啓開と復旧	「中国道路啓開等協議会」等を通じ、南海トラフ地震時の道路啓開等について連携確認						概ね順調	-	-
33	林道橋の点検調査	橋梁点検実施	0% (0/4橋)	100% (4/4橋)	-	-	-	-	完了	100%	H28
34	農業用水の安定供給	-	通常の維持管理の徹底に努めた。						概ね順調	-	-
35	生活用水の確保	取水制限への対応	異常渇水に対するマニュアルを整備済。より実際に即したものにするために、継続して内容を精査している。						順調	-	-

目標:7 制御不能な二次災害を発生させない

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1	実績		数値等	達成年度
1	消防活動拠点の整備と市街地の消防力強化	火災を大規模化させぬよう早期対応できる位置に消防署所を配置する。	-	1出張所	-	-	-	2出張所	順調	-	-
2		市街化地域を含む形で、各署所の署所担当面積が周辺署所と重ならぬよう消防署所を配置する。	-	1出張所	-	-	-	2出張所	順調	-	-
3	災害対応のための環境整備	耐震性貯水槽の設置率	65% (26/40箇所)	67.5% (27/40箇所)	67.5% (27/40箇所)	67.5% (27/40箇所)	70% (28/40箇所)	70% (28/40箇所)	完了	70% (28/40箇所)	R2
4	危険物施設等の災害時連携体制の確立(再掲)	-	新型コロナウイルスの影響で訓練は中止されたが、立入検査及び危険物安全週間において連絡体制の確立を図った。						概ね順調	-	-
5	避難路沿道建築物の耐震化	避難路沿道建築物の耐震化率	87% (903/1,043棟)	88% (909/1,039棟)	90% (918/1,023棟)	90% (918/1,019棟)	91% 929/1,024	91% 931/1,022	順調	95%	R2
6	農業水利施設等の保全	堤体崩壊時の浸水範囲等を明示するため池浸水想定マップの作成	78% (1,139 /1,450箇所)	100% (1,450 /1,450箇所)	-	-	-	-	完了	100%	H28
7	排水機場(河川防災室所管)の長寿命化対策	排水機場(河川防災室所管)の長寿命化対策	0% (0/14排水機場)	0% (0/14排水機場)	0% (0/14排水機場)	0% (0/14排水機場)	0% (0/14排水機場)	0% (0/9排水機場)	遅れ	66% (6/9排水機場)	R2
8	有害物質の漏えい対策の実施	アスベスト含有保温材等使用市有施設の把握(H28年度新規)	-	1,152件	-	1,006件	1,075件	1172件	順調	-	-
9	農業生産基盤の整備等	-	計画的に実施中						概ね順調	-	-
10	農地農業用施設の保全の強化	多面的機能支払交付金対象面積	2,609ha	2,953ha	3,088ha	3,311ha	3,527ha	3,542ha	遅れ	7,025ha	R2

目標:8 大規模自然災害発生後であっても、地域社会・経済が迅速に再建・回復できる条件を整備する

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1	実績		数値等	達成年度
1	災害廃棄物処理計画	災害廃棄物処理計画の策定	未策定	策定	-	-	-	-	完了	策定	H28
2	災害廃棄物を想定したごみ焼却能力の確保	ごみ焼却施設の整備	事務委託協定	建設候補地選定	事務委託協定	建設候補地決定	施設整備基本計画を策定	生活環境影響調査等を実施	順調	稼働	R8
3	関係協力団体との連携	災害時支援協定による人員・資機材の確保	災害時の物流等に係る連携確認を実施						概ね順調	-	-
4	災害時の相互応援協定に基づく行動計画の作成	-	・年度当初に相互に連絡責任者を確認 ・指定都市市長会事務局を通じて行動計画を作成						概ね順調	-	-
5	地域における主体的な活動の推進	96小学校区・地区に安全・安心ネットワークが組織されている。	小学校区・地区を単位として、地域団体等が地域の課題解決に向けて連携し活動する組織である安全・安心ネットワークの活動を支援した。						順調	-	-
6		79館のコミュニティハウスを整備している。	-	-	-	-	-	2館新設整備	順調	-	-
7	防災活動を通じたコミュニティの形成	自主防災組織率	62.4%	63.4%	64.5%	69.3%	92.2%	94.1%	順調	100%	R1
8		自主防災組織	519団体	535団体	560団体	604団体	1092団体	1,148団体	順調	-	-
9		防災まちづくり学校の修了者	累計743人	累計786人	累計820人	累計844人	累計911人	累計1,081人	完了	累計940人	R2
10	防犯ボランティア団体に対する防災意識の啓発	防犯ボランティア団体を対象とした講座・講習会の実施	-	出前講座での周知31回	出前講座での周知80回	出前講座での周知96回	出前講座での周知66回	出前講座での周知34回	概ね順調	-	-
11	災害ボランティア支援活動ネットワーク会議	災害ボランティア支援活動ネットワーク会議参加団体数	11組織	9組織	7組織	11組織	37組織	10組織	順調	20組織	R2
12	災害ボランティア養成講座	災害ボランティア養成講座延受講者数	66人	186人	246人	270人	270人	270人	完了	120人	R2
13	男女共同参画の視点からの防災意識	男女共同参画の視点からの防災に関する講演会及びワークショップ	年1回	年1回	年3回	年2回	年3回	年1回	順調	年1回以上	R2

連番	施策	指標	実績					R2年度取組状況	進捗状況	目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1	実績		数値等	達成年度
14	岡山ESDプロジェクト推進による防災意識の啓発	-	8月に開催した未来わくわくSDGsフェスタにて、高校生が防災をテーマにした発表(制服から作る防災グッズ)を行った。						順調	-	-
15	防災キャンプ推進事業の継続	防災キャンプ児童生徒参加数	1,095人	1,171人	985人	905人	1,034人	145人	遅れ	1,300人	R2
16	橋梁の耐震化(再掲)	橋長15m以上の緊急輸送道路上の橋梁及び跨線・跨道橋のうち、耐震補強が必要な橋梁の耐震補強実施率	67% (24/36橋)	81% (29/36橋)	81% (29/36橋)	83% (30/36橋)	86% (31/36橋)	86% (31橋/36橋)	遅れ	100%	H30
17	橋梁の長寿命化	橋長15m以上の補修が必要な橋梁のうち、長寿命化対策を実施した橋梁の割合	13% (20/149橋)	15% (22/149橋)	19% (29/149橋)	22% (33/149橋)	26% (38/149橋)	26% (38橋/149橋)	遅れ	100%	R4
18	トンネルなど道路施設の長寿命化	-	トンネルの照明更新工事を実施						概ね順調	-	-
19	港湾の長寿命化	-	犬島港の老朽化した離岸堤の詳細設計を実施						概ね順調	-	-
20	地籍調査の推進	岡山市内全域地籍調査実施率	51.8% (392.54/757.84km ²)	51.9% (395.65/757.84km ²)	52.3% (396.69/757.84km ²)	52.4% (397.38/757.84km ²)	52.7% (399.48/757.84km ²)	52.8% (399.96/757.84km ²)	やや遅れ	56.2%	R1
21	災害リスクの周知(再掲)	津波/洪水・土砂災害ハザードマップの配布・周知	-	作成・公表	-	-	-	-	順調	-	-
22		液状化危険度マップの配布・周知	作成・公表 (H25年度)	-	-	-	-	-	順調	-	-
23	避難所運営の円滑化	避難所運営マニュアル作成	- (H25年度)	作成・公表	-	-	-	-	完了	-	-
24		総合防災訓練の実施	・水防訓練中止(R2.5.24 岡山市消防教育訓練センター、市関係課及び中区市民等コロナ禍で中止) ・総合防災訓練実施(南海トラフ地震を想定:R2.8.30南区興隆小学校、操南小学校、豊小学校及びR2.8.23三門小学校、市関係課、関係機関及び各区市民参加) ・図上防災訓練実施(R3.2.3 災害対策本部マニュアルに基づき実施、市関係課参加)						概ね順調	-	-
25	物資調達・供給体制の構築(再掲)	災害時物資供給協定の締結数	16協定	16協定	18協定	19協定	25協定	25協定	概ね順調	-	-
26		岡山市物資調達・搬送体制の整備	国が「物資調達・輸送調整等支援システム」を整備したため、その内容を踏まえたうえで具体的な物資調達・搬送体制の整備を行う。						やや遅れ	整備	R2
27	備蓄計画の推進、避難所における物資・資機材の確保、家庭内備蓄の啓発(再掲)	岡山市備蓄計画(計画期間H30~R4) 24品目 備蓄状況抜粋 アルファ化米 飲料水(500ML) 毛布	61.1% (149,783/245,300食) 73.1% (84,768/116,000本) 61.5% (71,310/116,000枚)	81.5% (199,850/245,300食) 92.7% (107,520/116,000本) 78.6% (91,200/116,000枚)	98.8% (242,374/245,300食) 128.6% (149,160/116,000本) 100.5% (116,600/116,000枚)	93.6% (277,909/297,000食) 103.7% (145,127/140,000本) 93.1% (129,587/139,200枚)	105.5% (313,365/297,000食) 109.6% (153,499/140,000本) 95.5% (132,996/139,200枚)	50.2% (355,486/708,000食) 20.3% (170,363/840,000本) 95.6% (133,112/139,200枚)	順調	100%	R9
28		市民意識調査での水・食糧の備蓄実施率 水 食糧	33.4% 27.1% (H25年度)	-	-	-	-	0.31	-	順調	-
29	避難行動要支援者名簿の更新活用(再掲)	地域での避難行動要支援者名簿を活用した実効性ある支援体制の構築	・要支援者名簿を作成し、避難支援等関係者へ名簿情報を提供した。提供単位をより実効性のある単位町内会に細分した(希望学区のみ)。 ・地域の自主的な防災活動を推進するため、防災まちづくり学校において個別計画に関する研修会を実施するとともに、出前講座等で名簿の活用や個別計画の作成について啓発周知を実施した。						やや遅れ	-	-
30	福祉避難所	福祉避難所協定締結施設数	66施設	68施設	68施設	70施設	71施設	71施設	完了	70施設	H30
31	災害時健康危機管理支援チームの養成	-	-	研修へ参加 基礎編5名、 高度編1名	研修へ参加 基礎編5名、 高度編1名	研修へ参加 基礎編5名、 高度編2名	研修へ参加 基礎編4名、 企画運営リーダー研 修2名	-	概ね順調	-	-
32	心のケアチームの養成	-	-	研修へ参加	研修へ参加	研修会不参加	研修へ参加	-	概ね順調	-	-
33	通信手段の確保	特設公衆電話の設置率	0% (0/129避難所)	0% (0/129避難所)	24.8% (32/129避難所)	70.5% (91/129避難所)	85% (110/129避難所)	100% (128/128避難所)	完了	100%	R2
34	応急仮設住宅建設候補地の選定及び台帳の作成	応急仮設住宅建設候補地の選定及び建設可能戸数の把握	47か所約4,000戸分の台帳作成、県への提出済み (H26年度)						完了	-	-